

2025
秋号



発行 城里町社会福祉協議会 ☎ 029-288-7013 FAX 029-288-7021 ホームページ <https://www.shirosato-syakyo.com>
編集 広報ボランティアグループ



つなげる絆

きずな

紅白に分かれて
輪投げ大会



ガンバレ!

入ってー



痛くない
かなあ

気持ち
いい〜

タントントン
肩たたき

小さな敬老会 子どもヘルパー・やまゆりサロン交流会

| | | |
|------|---------------------------|-------------------|
| 主な内容 | ● 城里町敬老会・金婚式典…………… 2P | ● きらっと生きる…………… 3P |
| | ● しろさとスマイルタクシーのってく…… 4・5P | ● 手話講座…………… 7P |

式典は藤田副町長の開式の言葉で始まりました。主催者挨拶で上遠野町長は、道の駅かつらが、来年新しくオープンする運びとなったこと、また現在75歳以上の方が四千十九名もおられ、



夏の厳しい暑さが残るなか、9月15日(月)午前9時30分より、コミュニティセンター・城里ホールで、敬老会・金婚式典が開催されました。

祝

城里町敬老会・金婚式典

おめでとうございませす!

江幡 薫・典子 夫妻

いつの間にか、50年という感じです。元気で迎えられ、ありがたく思います。これからも健康に留意し頑張っていきたいです。

(写真掲載は希望者のみです)

皆、笑顔を絶やさず、地域の発展に尽力されていることに応え、高齢者福祉の充実に尽くし、住みよい町にしていくと述べられました。続いて、今年金婚式を迎えられる4組の方々の代表者ご夫婦に表彰状と記念品、花束が町長より手渡されました。その後、三村町議会議長、川津県会議員

の来賓祝辞、また大井川県知事からの祝電の紹介があり、添田教育長の閉式の言葉で終了しました。休憩をはさんで、10分頃からアトラクションに移りました。今回は東京の芸能事務所所属のダンシング☆谷村さん、夜桜冬美さんによる「ものまね歌謡ショー」です。

つづいて夜桜冬美さんがトークを交えながら、坂本冬美の「夜桜お七」「また君に恋してる」を歌い、さらに舞台の上で和装からセーラー服に一瞬にして変身、驚くなか森昌子の「せんせい」を歌い上げました。



ダンシング☆谷村さんは、谷村新司のものまねで「昴すばる」を熱唱。舞台から会場に降りてきて観客と握手したり、手を振ったり、スマホ撮影に応じ、ポーズをとるなど、場内と一体になっていました。



終了後「久しぶりに体を動かしたり、大声を出して歌ったりしてとても楽しかったです」と皆さん笑顔で帰っていきました。



さらにダンシング☆谷村さんは、美川憲一、綾小路きみまろ、和田アキ子など、夜桜冬美さんは、テレサテン、ユーミン、中島みゆきなど、身振り手振りで歌う姿に、場内は笑いの渦につつまれました。最後に、谷村さんは西城秀樹の「YOUNG MAN (YMCA)」の歌を会場の皆さんと一緒に歌い上げました。



もらつと 生きる

塩子地区 羽根石 榮一さん
ミヨ子さん

地域のために尽くす



羽根石 榮一さん・ミヨ子さん

羽根石 榮一さんとミヨ子さん、お二人は今まで地域の為に尽力されてきました。榮一さんは、旧七会村役場職員として長年勤め上げ、地域の福祉向上のために尽くしました。また、その後は旧七会村議会議員、合併後は城里町の町議会議員として、行政の発展に寄与されました。区長を務め、地域のまとめ役としても活躍されていました。

ミヨ子さんは、今年3月まで、約8年間シルバーリハビリ体操指導士会の代表を務めてきました。代表は交代しましたが、現在も町内サロン数個所に出向き、体操の指導に当たっています。その他、母子愛育会や交通安全母の会に属し、母子愛育会では七会地区の支部長として活躍されています。

母子愛育会の活動は、年3回、ひなまつり、七夕、クリスマスの開催、その他1歳児健診の際に足型プレゼント、さらにブックスタートという、1歳の幼児に絵本をプレゼントする事業を行っています。

また、七会地区の子どもヘルパー事業のボランティアとしても活動しています。子どもヘルパーとして登録している子ども達が、高齢者のお宅に訪問する際、高齢者へのお便りを書く際のサポートをしています。

以前は、七会診療所の看護師として長年勤められ、その後七会介護事業所の看護師としても活躍されました。民生委員としても活動されていたので、現在でも相談をされることが多いそうです。

榮一さん、ミヨ子さん、お二人とも話し方が柔らかく何でも相談に乗ってくれるという感じがします。これからも地域のために活躍ください。



子どもヘルパー事業で活動するミヨ子さん



秋空の下、収穫を待つ黄金色の稲穂

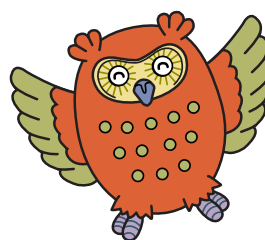
城里町のお米は、様々なコンテストに入賞するほど美味しいお米です。最近では、米の価格高騰や生産者である農家の高齢化などの問題があります。しかし、城里町の田園には清流が流れ、一日の気温差も大きく、何よりも生産者の米作りへの情熱が強く、美味しい米づくりに必要な条件が揃っています。今、新米が店頭に並んでいます。最初は、塩むすびで生産者の想いを噛みしめながら、いただきたいと思っています。

しろさと 64
城里町の「お米」

城里町交通空白地 有償運送サービス

のってく

水戸ブレインハートセンター
わたり耳鼻咽喉科クリニック
(笠間市) 太田皮フ科 笠間眼科
笠間耳鼻咽喉科
小沢眼科内科病院友部診療所
(常陸大宮市) 小沢眼科内科病院大宮診療所



ご利用できる日時

月曜日～金曜日（平日のみ）
午前9時～午後5時まで
（土日、祝日、12月29日～1月3日は除く）

ご利用料金

ご利用料金利用料金 100円 / 1km
自宅～病院までの距離 病院～自宅までの距離
例) 城里町役場～水戸済生会総合病院
片道約 1,300円

※予約は1か月前から1週間前までをお願いします。
また、車両台数に限りがあるため、ご依頼を頂いてもお断り
する場合がありますので、ご了承ください。
※ご利用には事前登録が必要になります。



お問合せ先 城里町社会福祉協議会
電話 029-288-7013
FAX 029-288-7021

しるさとスマイルタクシー

令和7年10月から変わりました！

サービスを利用できる方が変更になります

75歳以上から65歳以上に引き下げになります

- 65歳以上の運転免許がない方
- 65歳以上の運転免許証返納者

新しく運行できる医療機関が増えました

○ **従来通り運行できる医療機関**

- (水戸市) 誠潤会水戸病院 水戸協同病院
水戸済生会総合病院 水戸赤十字病院
- (笠間市) 茨城県立中央病院
- (常陸大宮市) 志村大宮病院
常陸大宮済生会病院
- (茨城町) 水戸医療センター

○ **新しく運行できる医療機関**

- (水戸市) 大久保病院 勝又眼科クリニック
かなやま耳鼻咽喉科クリニック
くらのクリニック 小沢眼科内科病院
小沢眼科内科病院五軒町診療所
志村病院 水府病院 林眼科
北水会記念病院



「ささえあい生き生き桂」が始動

「ささえあい生き生き桂」は桂地区の区長、民生委員、ボランティア、サロン関係者、高年者クラブ、シルバーリハビリ体操指導士、地域福祉活動者等、約20名で構成されています。「ささえあい生き生き桂」は、生活支援体制整備事業の中で、住民主体の互助活動による地域づくりを目的に、設置されたものです。これまで複数回の会議やグループワークを行い、地域の課題点について話し合ってきました。



地域づくりの木



「昔からあったお茶のみ場所がなくなってきているよね」「移動スーパーが来ているけど、近くの人しか買える物にいけないよね」など意見交換を行いました。互いに声を掛け合いながら、支え、支えられる関係性を築き、地域福祉推進のためにこれから活動をしていく予定です。



『今日も暑いのだ…』『ヤバくね…?』連日の猛暑が続く中でも、つくしの1週間は畑作業から始まりです。収穫と草取りが中心となり、野菜をお家うちに持って帰ろうという意味の『オ・ウ・チ、、、?オ・ウ・チ、、、?』の掛け声に後押しされて、ナスやモロヘイヤ等の野菜を収穫しています。当然屋外での活動となりますので、熱中症対策が重要となります。主に、①テントの



下での作業、②塩タブレット、③こまめな水分補給と休憩、④作業時間の短縮等を実施しました。熱中症アラートと利用者さんの健康を常に注視しながら、時には取りやめることもありました。お陰様で全員体調を崩すことなく、元気に過ごすことができました。しかし、未だ畑の管理が不十分の為、周囲の皆さんにはご迷惑をおかけしております。みんなと共に可能な限り、畑の管理を頑張っていきたいと思えます。

街で出会った ちょっといい話⑦

老化は下りのエスカレーター

先月退院した72歳になる兄と公園へ散歩に行きました。兄は体力が落ちたせいか杖をつけて息を切らしながら歩いていました。ベンチに座り、自分も歩いているが痩せないと言っていると、「痩せないんじゃないかと歩くことで今の体重を保っている、そのうち体力がつき痩せるよ。老化は下りのエスカレーターに乗っているようなものだから、何もしなければ体力は落ちる。大事なものは結果を意識しないで、自分なりの楽しい歩き方を見つける事だよ」

兄は公園で挨拶したり、四季の変化を感じながら楽しく歩いています。



手話を学ぶ⑤1

「あ」から始まる単語

夏の酷暑を凌ぎ、今肌で感じるほどの陽射しの暖かさ、時折り吹く冷たい風にかサカサと木々の葉音は秋を深めていく。

「明日」

右手の人差し指を立てて肩の位置から前に出す(指一本)



※自分の位置が現在を表し、前は未来、後ろは過去になる。

「あさって」

右手の人差し指と中指をV字形に立てて肩の位置から出す(指二本)



「足」

右手の手のひらで足に触れる



「味」

右手の人差し指で舌を指す



「汗」

両手の指先をこめかみにあて、顔に沿って顎まで下す



「遊ぶ」

両手の人差し指を立てて顔の横で、交互に前後に振る



「与える」

両手の手のひらを上に向けて並べ前に差し出す

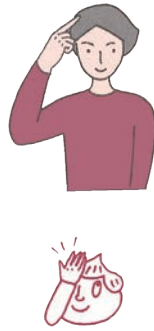


「暖かい・温かい」
お腹のあたりから両手をゆっくりすくい上げるように数回動かす



「頭」

右手の人差し指を伸ばしてこめかみに当てる(右手の手のひらで頭に触れる表現もある)



「新しい」

両手を上向きにしてすぼめパツと開きながら下げる



「あちこち」

右手を軽くわん曲させて体の前に置き、点々と位置をずらす



(すぐに使える手話辞典600より引用)

配食サービス配達ボランティアを募集しています

★配食サービスは、常北地区・桂地区・七会地区で行われています。対象となるのは、70歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯です。お弁当を配るボランティアの方々の訪問を心待ちにしている高齢者の方がいます。何気ない会話から、高齢者の体調を察し、医療機関に繋がるケースもあります。地域のボランティアの皆さんの力がが必要です。ご興味のある方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

配食日：毎週木曜日

午前 11 時頃から 12 時頃まで

※自家用車での配達になります。(月1回から2回程度)



「つくし作業所」と「このゆびとまれ」のコラボ作品展開催します

11月17日(月)～28日(金)まで、役場本庁舎1階の町民ホールにおいて、作品展を開催します。「つくし作業所」の利用者が作った作品と「このゆびとまれ」に参加している方々の作品が展示されます。パステル画や時事川柳、ちぎり絵など展示する予定になっています。近くにお越しの際には、ぜひ立ち寄ってみてください。お待ちしております。

※「このゆびとまれ」は外出しづらい方々の居場所として設置されたものです。





宮本 加代子さん 84歳 石塚
「ドキドキして、お待ちしてました」と明るく照れながら、私達を出迎えて



仲田 澄雄さん 86歳
悦子さん 81歳 石塚

わが町のあじやかさん

68

古民家をリフォームした自宅に住んでいる仲田澄雄

さん、悦子さん。お二人は終始にこやかで、とても仲の良いご夫婦です。
澄雄さんは旧七会村役場を定年まで勤め、61歳から81歳まで笠間稲荷神社で、御札や御朱印を書く仕事をしています。仕事の傍らに畑や一町歩以上の田で米作りをしていました。今も田や畑で作業をし、農繁期には息子さんや娘さんが手伝いに来てくれ、とても助かっているとの事です。趣

味は囲碁で、常陸大宮など三カ所に通って腕を磨いています。
悦子さんは調理師の資格を持ち、七会介護事業所などで調理を担当していました。職を退いてからも、野菜をふんだんに使い、家族がいつも元気でいられるようにと、バランスのとれた食事を心掛けています。
これからお二人仲良く元気で過ごしてください。

くれた宮本加代子さん。
加代子さんは、交通安全母の会での立哨やふれあい訪問等のボランティア活動をはじめ、田町高年者クラブや女性会にも所属し、活動をしています。昭和44年に取得した調理師免許は、役場で働いていた時や、退職後のこれらの活動にも役立っています。
又、加代子さんは高校生時代、母の影響を受け日本舞踊を習い始め、岩井流で

岩井友紀宮という名前をいただきました。15年位前には文化庁の依頼を受け、城里町の子供たちにも踊りを指導しました。一番の大舞台は、11年前の国立劇場だそうです。
加代子さんは「健康だから今があり、仲間に元気をもらった支えでもらった役立っています。これからは役立れば活動を続けていきたい」と、抱負を語ってくれました。

歳末見舞金の申請が開始されました

年末に歳末たすけあい見舞金を給付いたします。対象の世帯は、世帯全員が町民税非課税、令和7年10月1日現在、町内に1年以上住民票を有し、居住している世帯であり、かつ次に該当する世帯になります。

1. 対象世帯

- ① 満67歳以上のひとり暮らしの高齢者世帯
- ② 介護保険区分が要介護4又は5の方がいて、在宅介護をしている世帯
- ③ 重度心身障害者(児)世帯
- ④ 母子・父子世帯
- ⑤ 準要保護世帯

2. 申請書配付場所及び申請する場所

城里町社会福祉協議会(石塚1428-1)または七会保健福祉センター(小勝1400)

3. 申し込み受付期間

令和7年10月14日(火)～令和7年11月17日(月)
○歳末たすけあい見舞金は、歳末たすけあい募金を財源としています。

目次

- 表紙.....1
- 城里町敬老会・金婚式典.....2
- きらっと生ける.....3
- しろさと④城里町の「お米」.....4
- しろさと⑤スマイルタクシーのつて.....5
- 「ささえあい活き活き桂」が始動.....6
- つくしの四季.....6
- ちょっといい話⑦.....7
- 手話を学ぶ⑥.....7
- 「つくし作業所」と「このゆびとまれ」のコラボ作品展開催します.....7
- 配食サービス配達ボランティアを募集しています.....7
- わが町のさわやか元気さん⑥.....8
- 歳末見舞金.....8
- 目次・編集後記.....8

編集後記

秋がやって来ました。暑かった日々からは解放されましたが、まだ油断は出来ません。ただ朝夕の澄んだ空気は、やはり秋ですね。朝、外に出て両手を伸ばして深呼吸。その時の気持ちはまた格別なものがあります。そういうえばあざやかな彼岸花を見つけました。なぜか心のやすらぎを覚えました。何気ない花に感動する、歳のせいですかね。